

英語演習C①

岡村 光浩

リテラシー〈語学〉 講義 2～4年次 前期 2単位 ※予備登録実施

授業目的・方針、到達目標

時事英語を学ぶ。英字新聞から選り抜かれた世界のニュースを読む。テキストの難易度は本学の英語科目で最も高い。新聞英語の約束事(日本語の新聞の読み方にも通じる)についても学びつつ、まとまった英文の内容を的確に把握する練習を徹底的に行う。リーディング中心となるがリスニングもある。「英字新聞を読みたかったら日本語の新聞を読め」をモットーに、折々のニュースや、テキストに関連した資料も積極的に紹介していくので、英語力だけでなく時事問題への意識も鍛えてもらいたい。出席は毎回取る。できる限り毎回全員に何か答えさせるので、そのつもりで準備のこと。

授業内容

- 1：オリエンテーション(授業のねらい、テキストについて、学習の進め方、その他)
- 2：Unit 1: 新しいチャレンジ —— グローバル留学の勧め
- 3：Unit 3: フェイスブック上でプライバシーの危機
- 4：Unit 5: ハンガリー経済の栄枯盛衰
- 5：Unit 7: 欧州のセーフティネットに新しい穴が
- 6：Unit 9: 世界経済の形勢逆転
- 7：Unit 11: パキスタン人の当惑 —— ヒンズー教徒の娘がイスラム教徒の花嫁に
- 8：前半のまとめ
- 9：Unit 13: ロンドン五輪 日本は史上最多のメダル獲得
- 10：Unit 15: ミャンマーで体制が変われば指導者も替わる
- 11：Unit 17: 中国 思いやりの無さを自己反省
- 12：Unit 19: カタール 華美に囲まれながらアイデンティティーを求める
- 13：Unit 21: よく見聞きする「カロリー」その正体は？
- 14：Unit 23: 「諸王の王」カダフィ大佐 末路は側溝の中
- 15：まとめ

準備学習

中学・高校英語、特に基礎的な英文法と語彙を徹底的に復習しておくことが望ましい。

評価方法

平常点(宿題・予習状況・受講姿勢)・小テスト／提出課題・定期試験により総合的に評価する。

使用テキスト

『ニュースメディアの英語－演習と解説2013年度版』高橋優身ほか著(朝日出版社) 2012年

参考テキスト

『総合英語 be update』鈴木希明編著(いいずな書店) 2011年
ほか担当講師より随時紹介、またはプリント等を配布する。

各自準備物

英和／和英辞典(紙版推奨)：ジーニアス(大修館)・ウィズダム(三省堂)・プログレ

ッシブ(小学館)等

その他

2年次以上対象。総合英語の履修後に受講することが望ましい。授業は半期完結だが、前期①はテキストの奇数ユニット、後期②は偶数ユニットを使用する予定。

1. テキストを十分予習した上で授業に臨むことは大前提である。
2. 欠席は原則4回まで(予備登録期間含む)。なお遅刻30分以上は欠席扱いとする。
3. 授業内容についてはクラス毎の進度等により調整する場合がある。その他詳細は担当講師より指示する。